

平成30年度

健全化判断比率および
資金不足比率報告書

青 梅 市

1 健全化判断比率

(単位：%)

項目	健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	11.98	20.00
連結実質赤字比率	—	16.98	30.00
実質公債費比率	2.7	25.0	35.0
将来負担比率	—	350.0	

説明

1 実質赤字比率は、黒字のため「—」である。

なお、黒字比率は、3.15%である。

2 連結実質赤字比率は、黒字のため「—」である。

なお、黒字比率は、37.81%である。

3 将来負担比率の基礎数値となる、将来負担額および充当可能財源等は次のとおりである。

将来負担額 53,213,597 千円

充当可能財源等 54,011,858 千円

2 資金不足比率

(単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
下水道事業	—	20.0
モーターボート競走事業	—	0.0
病院事業	—	20.0

説明

1 各会計とも、資金不足がないため「—」である。